

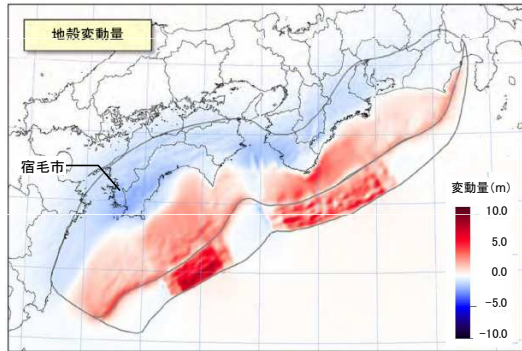
宿毛市長期浸水対策の概要

1. 目的

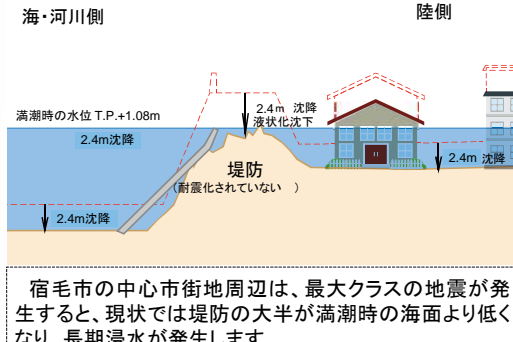
■最大クラスの地震で想定される長期浸水に対し、「長期浸水の早期解消」と「迅速な救助・救出」のための事前対策を推進する。

2. 南海トラフ地震による長期浸水とは

- 南海トラフ地震が起こると、高知県では地殻変動に伴い室戸岬や足摺岬は地盤が隆起し、その他の地域は地盤が沈降するとされています。
- 地盤の沈降により標高が海水面より低くなった土地は、堤防や排水機場が被災し、その機能を失うと、浸入した海水を排水できなくなるため、浸水が継続することになります。
- 本検討では、この現象を「長期浸水」として扱います。



本検討で採用した南海トラフ地震モデル
(内閣府 2012 ケース10)による地殻変動



宿毛市の中心市街地周辺は、最大クラスの地震が発生すると、現状では堤防の大半が満潮時の海面より低くなり、長期浸水が発生します。

長期浸水のイメージ



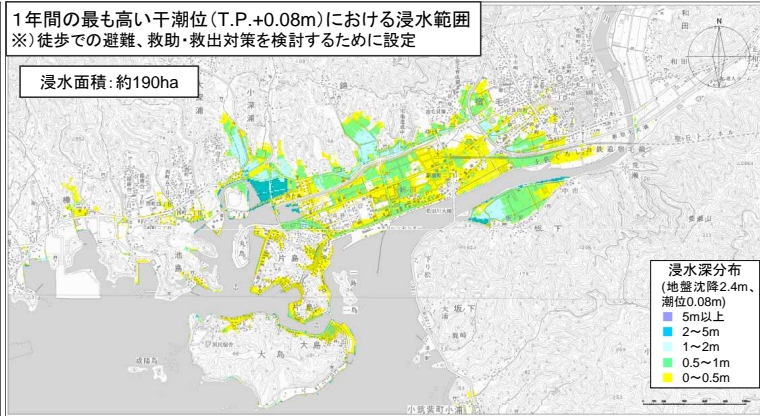
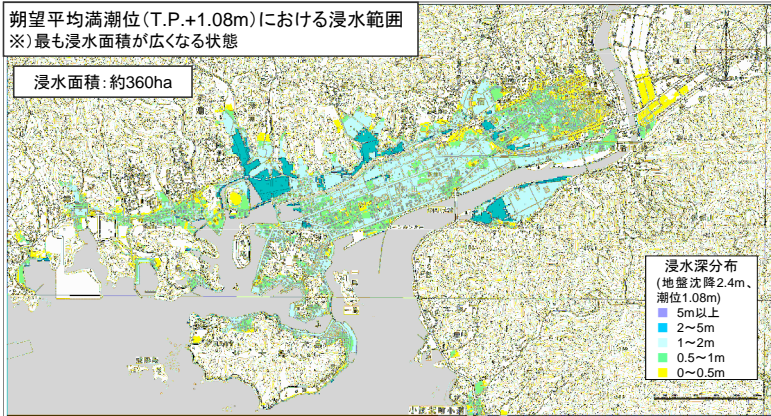
出典)国土交通省東北地方整備局

【H23.3.13撮影:発災後2日時点】

東日本大震災における石巻市での長期浸水状況

3. 長期浸水想定範囲

■満潮時と潮位が下がった時間帯の浸水範囲を想定し対策を検討します。



5. 対策の進め方

- 各機関が役割分担に基づき、設定した目標期間内に完了させるよう対策を推進。
- 対策を着実に推進するため、進行管理、見直しを定期的を実施。

4. 長期浸水に伴う課題

① 止水・排水の課題 (長期浸水を解消するうえでの課題)

- 止水
 - ・堤防の被災、液状化による沈下
 - ・早急な止水の実施体制の未整備
 - ・資機材の不足
- 排水
 - ・排水機場の被災(機能停止)
 - ・ポンプ車の絶対数の不足・燃料の不足
- 道路啓開
 - ・道路の浸水やがれきによる、緊急輸送道路の通行不能
 - ・堤防、橋梁の被災による止水・排水実施箇所へのアクセス障害

現状では、排水完了まで約40日の期間を要する。

② 住民避難の課題

- 緊急避難
 - ・津波避難場所への避難のための安全性確保
 - ・津波避難場所での長期滞在のための食料、水等の確保
 - ・避難行動要支援者の支援体制の確保
 - ・津波避難場所における通信手段の確保
- 救助救出
 - ・救助救出活動を行う人員・資機材の確保
 - ・広域支援部隊の受け入れ体制の確保
 - ・要救助者の把握と情報共有手段の確保
 - ・最大約8千人の要救助者の救助体制の確保
- 収容避難・広域避難
 - ・指定避難所及び福祉避難所の確保

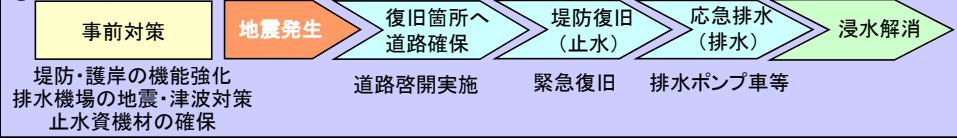
長期浸水による最大約8千人の要救助者の救助に長時間を要する。

長期浸水の早期解消と、迅速な救助・救出のための事前対策が必要

宿毛市長期浸水対策の概要

6. 各対策の内容について

① 止水・排水対策



(1) 長期浸水に備えた道路の整備

- ・橋梁の耐震化推進(長期)
- ・中村宿毛道路の早期整備(中期～長期)

(3) 堤防・護岸の機能強化

- ・堤防・護岸の耐震補強(短期～長期)
- ・水門・ゲートなどの補強、排水路などの止水対策(短期～長期)

(5) 止水のための緊急復旧体制の確保

- ・建設関係団体との事前協定の具体化(短期)
- ・効率的な緊急復旧実施体制の構築(短期)

(7) 排水ポンプ車の確保

- ・排水ポンプ車の確保(短期)
- ・排水ポンプ車の運搬・配置(短期)
- ・燃料の確保(短期)
- ・効率的な排水の実施(短期)

(2) 発災直後のすみやかな道路啓開・航路啓開の実施

- ・資機材の備蓄・保管・調達(短期～中期)
- ・道路啓開・航路啓開の実施体制の構築(短期)

(4) 止水資機材の確保・備蓄

- ・止水資機材の確保・備蓄(中期)

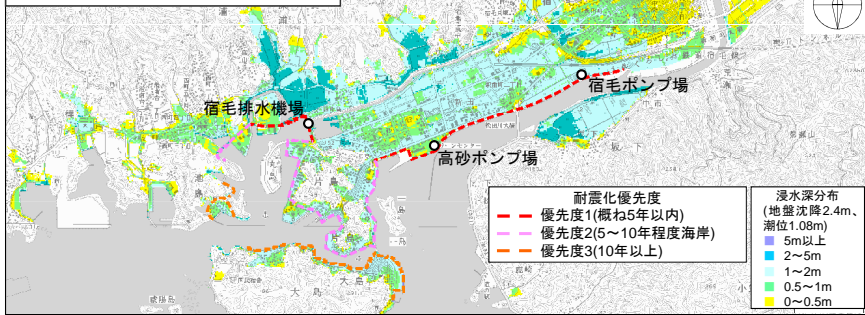
(6) 排水機場の地震・津波対策

- ・優先度を踏まえた排水機場の耐震・耐水化(長期)
- ・停電・燃料対策(短期)
- ・被災後の早期復旧のための事前準備(短期)

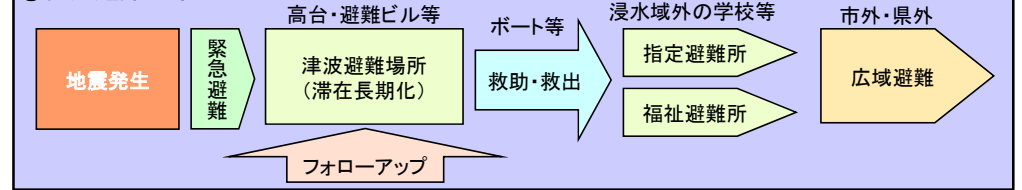
(8) 応急ポンプの確保

- ・応急(仮設)ポンプの確保(短期)
- ・応急(仮設)ポンプの運搬配置(短期)

堤防・護岸の耐震化対策の優先度



② 住民避難対策



(1) 高台への避難路整備及び避難場所への物資の備蓄

- ・高台への避難路整備、および、津波避難ビル指定の推進(短期、以降も継続)
- ・長期浸水区域内への物資備蓄(短期、更新)

(3) 避難行動要支援者の緊急避難対策

- ・避難行動要支援者名簿の更新、および、個別避難計画作成(中期、以降も継続)

(5) 命を守るための人員・資機材の確保

- ・命に関わる要救助者の支援体制の確立(短期)
- ・救助に必要な人員、資機材の確保(短期)

(7) 要救助者の把握と情報共有

- ・要救助者を把握するためのソフト、ハード整備と情報共有(短期)
- ・津波避難場所等との通信手段を確保(中期)

(9) 福祉避難所の確保

- ・福祉避難所の確保(中期)
- ・福祉避難所への物資備蓄(短期)
- ・開設・運営マニュアルの改訂(短期)

(2) 緊急避難のあり方・行動計画

- ・市民への啓発活動実施(短期、以降も継続)
- ・地域津波避難計画の継続的な見直し(短期、更新)

(4) 孤立者へのフォローアップ対策

- ・孤立者情報把握手法の確立(短期、必要資材更新)
- ・早期救助、徒歩避難対策(短期)
- ・搬送用物資の浸水域外備蓄(大規模流通備蓄)(短期、以降も継続、更新)

(6) 救助を支援する防災拠点整備

- ・広域支援部隊の総合防災拠点への受け入れ体制の確立(短期)
- ・被災地により近い場所での活動拠点の確保(中期)

(8) 指定避難所の確保

- ・指定避難所の新規指定(中期)
- ・既指定施設の耐震化、および、津波影響軽減対策(短期)
- ・指定避難所への物資備蓄(短期)
- ・開設・運営マニュアルの改訂(短期)

(10) 広域避難対策

- ・広域避難の検討、および、避難者の搬送計画策定(中期)
- ・開設・運営の役割分担確立(中期)
- ・一時的収容場所の確保(中期)

7. 対策実施スケジュールと効果

主要な対策項目		短期(5年以内)	中期(5年～10年)	長期(10年以上)
止水・排水	堤防・護岸の機能強化	宿毛エリア、新田・高砂エリア(松田川右岸等)などで完了	片島エリア、深浦エリアの海岸堤防などで完了	その他の区間を順次完了
	排水機場の地震・津波対策			3箇所の対策着手
	排水ポンプ車の確保、止水資機材の確保・備蓄	排水ポンプ(車)の確保、止水排水実施体制構築	資機材の備蓄・保管・調達	
	長期浸水に備えた道路の整備	中村宿毛道路の整備		四国横断道(宿毛～内海)の手続き着手 その他の道路が完了
	対策実施による効果	全エリアの排水完了が42日(現状)から35日程度に	全エリアの排水完了が35日程度から30日程度に	全エリアの排水完了まで16日に
住民避難	高台への避難路整備	津波避難場所の確保		
	緊急避難のあり方・行動計画	地域津波避難計画の見直し		
	避難行動要支援者の緊急避難対策、孤立者へのフォローアップ対策	孤立者の把握方法の確立、早期救助・徒歩避難対策	避難行動要支援者の避難対策	
	要救助者の把握と情報共有	津波避難場所との通信手段の確保		
	指定避難所の確保、福祉避難所の確保、広域避難対策	指定避難所、福祉避難所の確保、広域避難の検討		
対策実施による効果	津波及び長期浸水からの避難体制の確保	指定避難所の確保、避難行動要支援者の支援体制の構築		